

秋教組 第74次教育研究集会 第1回学習会

これからの「きょういく」について、いっしょに考えませんか？

子どもたちの学校生活は、授業に行事、課題、各種活動…と、常に何かに追われています。教職員もまた、「やるべきこと」に押し流され、立ち止まる余裕がありません。でも本当に、こんなに詰め込まれたカリキュラムで、子どもたちは“豊かに学んでいる”と言えるのでしょうか？今回の講演では、カリキュラム・オーバーロードの実態を見つめなおし、学校の“忙しすぎる日常”をほどいていくための視点を共有します。

「減らすこと」は、子どもにとっても、大人にとっても、より幸せな学びへの第一歩かもしれません。

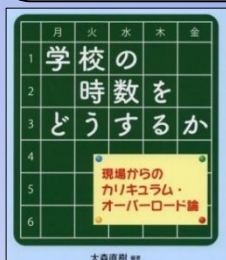
学習会Ⅰ【講演】 10:10～12:00

講師 大森 直樹 さん 東京学芸大学 現職教員支援センター機構教授

演題：子どもに時間を返そう -カリキュラム・オーバーロードと向き合うために-



1965年東京生。専門は教育史。1993年東京都立大学大学院人文科学研究科博士課程単位取得退学。東京学芸大学教育学部助手をへて現職。2021年に同大学特別支援教育・教育臨床サポートセンターの教育の現代的課題に関わる研修支援事業（2022年より現代的教育課題に関わる研修支援事業）により開設した防災学習室の運営教員を担当。日本教育学会会員。公教育計画学会会員。教育史学会会員。日本教育史学会会員。著書に『学校の時数をどうするかー現場からのカリキュラム・オーバーロード論』（明石書店）、『子どもたちとの7万3千日』（東京学芸大学出版会）、『道徳教育と愛国心』（岩波書店）ほか。



『学校の時数をどうするか
ー現場からのカリキュラム・オーバーロード論』
大森直樹 編著（明石書店）

教育課程の内容過多により教育現場にかかる大きな負担。この問題は資質・能力重視の内容精選で解決されるのか。1977年から2017年の5つの標準時数と学習指導要領が子どもに及ぼした影響を現場から検証し、新型コロナの教訓もふまえた対案を提示する。

■ カリキュラム・オーバーロードとは？

求められること	実際に起きていること
知識も探究も大事に	時間が足りず、表面的な理解にとどまる
主体的・対話的な学びを広げよう	行事・準備・対応で余裕がない
多様な教育内容にとりくもう（SDGs など）	教える内容が増えすぎて負担が増大
教育の質を高め、子どもを育てよう	教師も子どもも疲れ切っている

■ このような「詰め込みすぎ」の状態をカリキュラム・オーバーロードと呼びます。



学習会Ⅱ【座談会・グループワーク】 13:00～15:00

ともに秋田の「これからの学び」のあり方や、身の回りの“オーバーロード”について語りましょう！

2025年6月28日（土） 10:00～15:00

秋田県教育会館 〒010-0951 秋田市山王4丁目4-14

参加無料 ○一般の方も参加できます！

※対面とweb参加を選ぶことができます

【組合員特典】

☆対面参加者には交通費を、web参加者(zoom使用)には通信費を支給します。

☆1日参加者には昼食を用意します。Webで1日参加の方には昼食代を支給します。

主催 秋田県教職員組合

お申し込み・詳細は裏面へ ➡

参加申込について

お申し込みは次のいずれかの方法をお願いします。

- ①左下の QR コードから
- ②FAX 送信 ※この用紙をそのまま送信してください。
- ③TUNAG にて ※「タイムライン」から入り、フォームにて申し込んでください。

◆申込メ切 6 月 13 日（金）

申込は
こちらから！



お問い合わせ

秋田県教職員組合 担当 工藤

Tel 018-824-5211

Fax 0800-800-3712

Mail syukyoso0951@akita-enet.or.jp

情報はこちらからも！



アプリインストールはこちら！



参加申込書

所属（分会名）	参加者名	参加形態（○で囲んでください）
		対面 ・ Web

URL 送信用アドレス （Web 参加の方のみ）	

参加確認（いずれかに○を記入してください）		
1 日参加	午前 のみ	午後 のみ

※ 1 日日程での参加をおすすめします！

【参考】

秋教組 第 74 次教育研究集会について

期日 2025 年 10 月 18 日（土）

日程 午前 講演会

講師 岩本 歩さん（学校法人茂来学園大日向小学校 教諭）

※イエナプラン教育や大日向小学校での実践等に関するテーマを
予定しています

午後 分科会

会場 秋田県労働会館 フォーラム秋田（秋田県秋田市中通 6 丁目 7-36）

○共同研究者・アドバイザーを置き、継続して学習できる研究体制をつくります。

○分科会毎の学習会や研修会を開催し、研修を深めます。